

安全ニュース No.60(4.17) 安全・適正就業委員会発行

令和5年度の目標 【安全就業の徹底 安全確保と健康管理】

令和4年度は、人身及び物損事故が併せて9件ありました。

多くの事故は、危険予知の知識不足による判断ミスや注意力の低下から起こったもので、「このくらいなら大丈夫」という油断が招いたものです。

シルバー人材センターは、会員の**安全確保**が最優先の課題であることから、各位の身体や心の**健康管理**を図るため、常に事故防止に関する最新の情報を毎月発行する「安全ニュース」や各種講習会を通じて会員の皆様に情報提供してまいります。

自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう（安全確保）

自転車利用が増える一方で事故も増加しています。自転車に乗る際のヘルメットの着用について、これまでは13歳未満の子どもを対象に保護者が着用させるよう努めなければならないとされてきましたが、改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から年齢を問わず自転車に乗る全ての人にヘルメット着用が努力義務化されました。

自転車事故で死亡した人の約7割が、頭部に致命傷を負っています。

また、ヘルメットの着用状況による致死率は、着用している場合と比較すると約2.3倍も高くなっています。

自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守ることが重要です。

救急講座の開催（健康管理）

～いざという時、覚えておこう応急手当～（心肺蘇生法・簡単な応急手当の実技）

公共施設やAED設置施設で就業している方は、積極的に参加してください。

日 時 令和5年5月17日（水）10時～12時

場 所 東松山市シルバー人材センター 多目的室

講 師 東松山消防署職員

募集人員 25名

締め切り 5月12日（金） 事務所まで電話でお申込みください。

※シルバーポイント対象事業 ☎22-2245

安全運転（安全確保）

運転者として自分は大丈夫と思っていないか？ 歩行者保護（横断歩道での一時停止）等安全運転意識の向上を目指しましょう。加齢による視野の狭まりを自覚し、安全運転を心がけましょう。サポカーの活用も検討しましょう。

安全標語の募集

ヒヤリハット経験談の募集

安全啓発活動の一環で事故ゼロを目標とする安全標語と一歩間違えば事故となったヒヤリハット経験談を募集します。なお、詳細は5月の配分金通知と併せてお知らせします。